

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

【基本的な事項】

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	環境・社会・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・全社行動指針（FUJITSU WAY）に則り監視している →行動規範（人権を尊重します）					○			○	○								○
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・定期的なハラスメントに関するe_learningを全社必須で実施 ・ハラスメント相談窓口（FI・NETのアラート）を全従業員対象に設置					○			○									
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・年間及び月度毎の時間外管理を実施し、定期的に残業状況を部長会、安全衛生委員会にて確認 ・長時間残業者に対し、産業医、保健師による面談を実施し従業員の健康状態を確認 ・定時一斉退社（週2日）の励行								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・全社行動指針（FUJITSU WAY）に則り監視している→行動規範（人権を尊重します） ・また、部品ピッキング棚に棚番号をキャラクタ表示とし指示書にもキャラクタを印字し日本語がわからなくても対応できるよう工夫している。 ・部門（職場）毎に相談役を設けて対応している。				○				○	○								
5 人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・職場巡回/安全パトロールを実施し職場の安全衛生状態の確認を実施 ・社員向けの労働安全衛生講習会の実施、社外講習会への参加 ・社内ホームページを活用した周知徹底 ・全社安全放送及びオンライン配信による注意喚起・教育を実施			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・産業医・保健師・人事部門による面談を実施 ・定期的なメンタルヘルスに関連する教育の実施			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・全社行動指針（FUJITSU WAY）に則り促進している→大切にする価値観 ・女性活躍の促進、魅力ある職場風土をつくり、誰もが主役となる人材を育成に取り組み ・社内SNSで活動を共有					○			○	○								
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・健康診断等（定期健診、成人病検診、特殊健康診断、特定保健指導、ストレスチェック等）の実施 ・コロナ感染予防対策の実施 ・健康促進活動（構内全面禁煙・テニスコート、サッカーグラウンド整備） ・福利厚生制度の充実（Life+ポイント→健康関連の補助制度の活用促進）			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・階層別教育（職務や役割に応じた研修体系の整備と実施） ・自律した学習機会提供としてオンライン教育のサブスクリプションの導入 ・T P S（生産革新活動）の実施				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関らず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・パートタイム労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。								○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の種類・量の現状を把握して、削減のために分別/有価物化を推進している											○	○			○		

様式1

30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・製品・サービスの設計時、ライフサイクルの各段階で想定される環境影響の把握した上で設計するプロセスの確立											○								○	○	○	○			
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・働き方の変化等の社会課題に対して、最適な環境を提供出来る製品開発の推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・騒音・振動測定を定期的に行い、結果により問題ない事をホームページに掲載している ・地下水モニタリングを定期的に行い、結果により土壌汚染をしていない事を南アルプス市と山梨県に報告し、ホームページにも掲載している																									
33	社会貢献・地域貢献 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・緑の募金、ペットボトルキャップ回収による寄付 ・クリスマスイベントへの地域住民を招待、自然環境保護活動（森の囲い柵のツタ除去） ・多機能型通所事業所の販売実習を行う場の提供、献血バスの受け入れ ・【予定】子ども食堂への寄付						○																			
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外消）を行っている	応用	環境、社会、経済	・地産地消を推進している取引先を選定している												○	○												
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・コンプライアンス規程に定め教育等実施し周知している																									
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・企業行動指針に則り実施している。 ・環境・品質方針においても共有している。（ホームページにて公開）												○	○												
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・法令順守（コンプライアンス）の方針、手順などの体制が整備されている ・内部通報制度（匿名性の保障や社外直通窓口など）が整備されている																									
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・行動規範（FUJITSU WAY）に則り規程等を制定し、責任者（担当役員）の任命、CSR管理者の任命を実施している。 また、専門部署を設けている。																									
39	組織体制 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・リスクアセスメント手順が規定されている。 ・エスカレーション手順もある。 ・マップ等を活用してリスクの洗い出し、評価を行ったうえで、適切な対策を講じている。																									
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスの整備																									
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握																									
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続計画（BCP）の策定、定期的な訓練の実施																					○	○	○	○	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・サクセッションプラン（後継者育成計画）を作成し、検討を進めている																									

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルフレアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

